



株式会社ビック・ママ

所在地：宮城県仙台市青葉区北目町6-6 創業：1993年
 資本金：5,000万円 従業員数：272人 事業概要：サービス業
 (洋服修理、バッグ・靴・アクセサリーなどのメンテナンス他)

- 女性社員が出産後も復職し、定着できる体制を整備する必要があった。
- 女性社員に対応したインフラ整備等を行った結果、離職率は低くなり、出産後の復職率は上がった。さらに、毎年多くの技術職の採用に成功。

（きつかけ）
 取り組み前

採用は大きな課題

- ✓ 裾上げなどの洋服直しは、ビジネス上の差別化は非常に難しく、**製品特性や仕事の醍醐味等を前面に出した採用活動はできず、採用は大きな課題**であった。
- ✓ さらに、新卒採用ができたとしても、出産による退職という壁があった。

復職可能な体制も整備できていなかった

- ✓ 特に、新卒採用第1号の女性社員が出産を機に退職した際、大きな痛手を被った。当時、復職可能な体制も整備できていなかった。採用のみならず、定着・復帰面でも大きな課題があり、改善したかった。

取り組み後（効果）

毎年多くの技術職の採用に成功

- ✓ **キャリアモデルに共感してもらう採用方針をとることで、毎年20～30人程度の技術職の採用に成功。**

女性社員の定着率は向上

- ✓ **採用のターゲット層を絞り込み、ターゲット層に対応した魅力発信やインフラ整備を行ってきた結果、女性社員の離職率は非常に低くなり、出産後の復職率も上がった。**

取り組み内容や仕組み

人のキャリアや考え方にフォーカスした採用を実施

- ✓ **HPなどで従業員の様々なキャリアを魅力としてPR。特に、結婚や出産、育児とも親和性のある仕事であることをアピールし、就職後のミスマッチをなくすために、採用時に数年後の自分の生活イメージとマッチするかなども重要視した。**

教育システムや在宅勤務制度を構築

- ✓ 一定の技術を持った女性を採用していたが、技術がなくても育成可能な教育システムを構築。
- ✓ また、在宅勤務も可能とし、キャリアの断絶ではなく、復職の可能性を高める取り組みも実施。
- ✓ 在宅勤務については、機材の貸付等も行い、受発注システムを整備することで、一定の技術さえあれば、すぐにでも仕事ができる体制を整備。

保育園も開設

- ✓ 新卒採用第1号の女性社員の退職が契機となり、仙台本社近くに保育園を開設。



同社より写真提供